

平成24年度入学試験問題（後期日程）

小論文

理学部 物質地球科学科 地学系

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えのないように注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

次の問題, , および に答えなさい。

地球科学に関して, あなたが興味を持ったことについて理解を深めるために, 入学後の 4 年間で, どのようなことを勉強するのがよいか。興味を持った点とその理由及び勉強方法について, 300 字程度で書きなさい。ただし, 琉球大学物質地球科学科地学系が提供している授業内容にとられる必要はありません。

下の図は、世界で発生したマグニチュード 6.5 以上の地震の年間発生件数、およびそれらの中で被害が報告された地震の件数を示しています。

- 問1 下の図より、被害が報告された地震の件数の 1900 年から 2005 年にわたる約 100 年間のおおよその増加率を求めなさい。求めた過程についても示しなさい。
- 問2 被害が報告された地震の件数の長期的な増減の理由としてどのようなことが考えられるのか、地震の発生件数とも比較した上で 200 字程度で述べなさい。

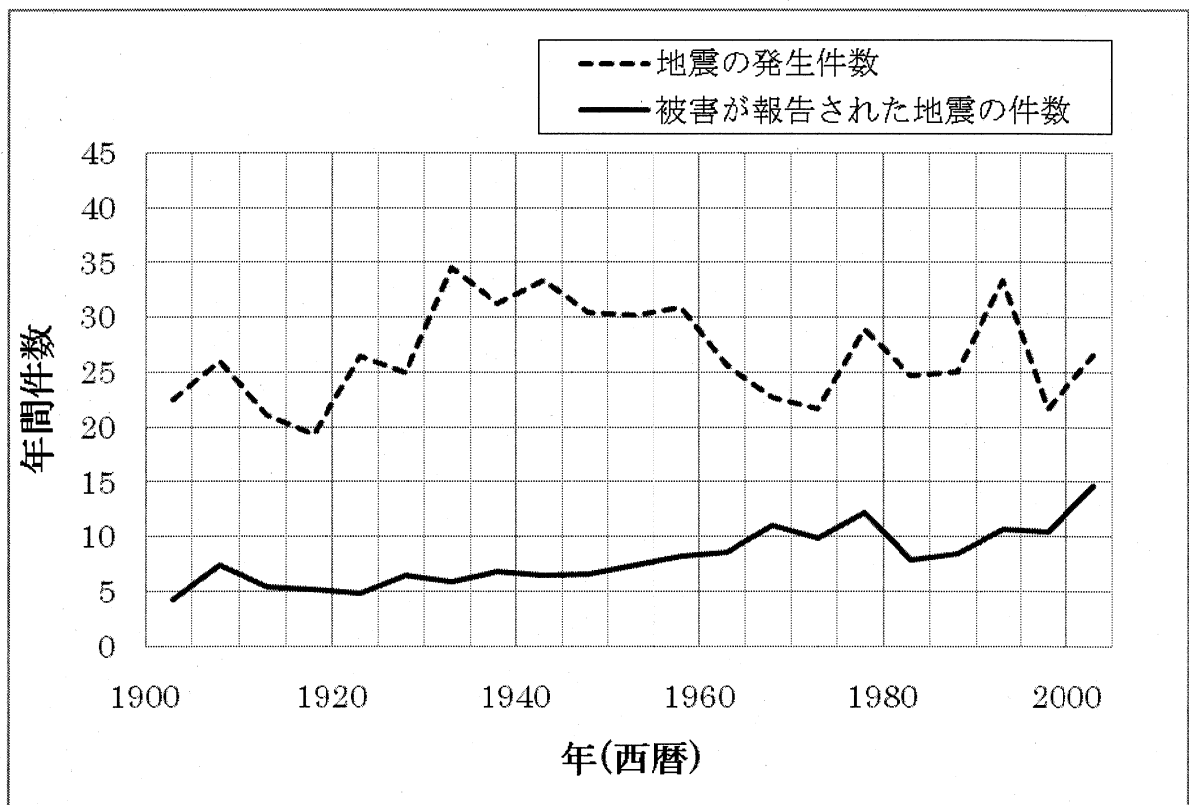


図1 : 1900年～2005年にかけての5年ごとの世界の地震の年間発生数(破線)と被害件数(実線)。マグニチュード6.5以上の地震について集計している。5年ごとに年間平均件数を求めた。米国 National Geophysical Data Center による数値に基づいて作図。

3

非公開

非公開

出典：寺田寅彦の随筆集「防災と国防」の巻末にある畑村洋太郎の解説文（講談社学術文庫，2011年，176～179 ページ，一部抜粋・改変）

平成24年度入学試験問題（後期日程）

小論文

理学部 物質地球科学科 地学系

出題の意図

大問 1 では、地球科学分野における受験者の興味のあるところと勉強意欲、および計画性をみる。文章の構成力と表現力も評価の対象とする。

大問 2 では、提示されたデータを正確に読み取る能力、および論理的思考力をみる。

大問 3 では、文章の読解能力、および論述の論理的展開能力をみる。文章の表現能力も評価の対象とする。